

UTokyo COMPASS の基本理念

対話から
創造へ

多様性と
包摂性

世界の誰もが
来たくなる大学

学知を生みだし、つなぎ、深め、卓越性と包摂性を実現

学術での卓越を実現するための、真理への探究心と学問の自由に根ざす研究
地球的な視野、高い倫理、粘り強い実践力、問いを立てる力を育む教育
多様な人間が集まり、課題の発見と共有と解決に取り組む場としての大学
地球規模の課題の解決へ貢献し、世界の公共を担うために創造的に自らの実践をデザイン
インクルーシブで自由なより良い未来社会の創造を目指す



対話の実践

学内構成員との対話

2023年2月 国際卓越研究大学

2023年8月 研究評価に関するサンフランシスコ宣言 (DORA)

2023年10月 東京大学のバリアフリー（学生、教職員）

その他、職員研修の場で構成員との対話を年5回実施

学外者との対話

Tokyo Forum (Dialogue between Science and Philosophy), Beijing Forum
STS Forum, Times Higher Education World Academic Summit, etc.

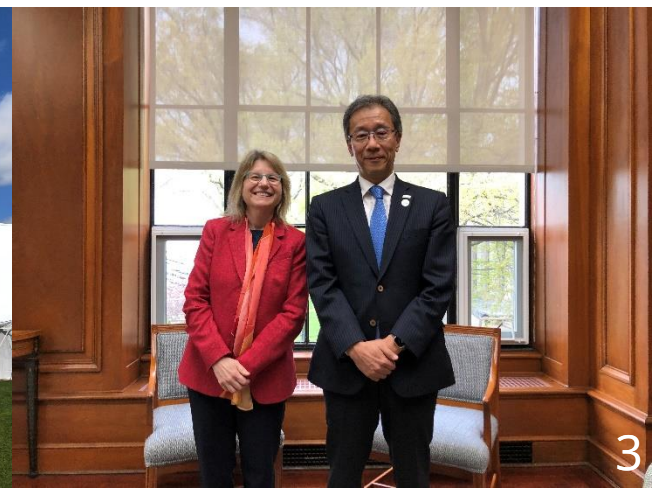


MIT新学長就任式

2023年5月1日に、MITの第18代Sally Kornbluth学長の就任式典に参加。

世界各国から招かれた大学長やMIT教職員らと共にマーチングにも参加。

Kornbluth学長は就任演説にて、MITの総力を挙げて気候変動問題に取り組むべき、と強調。





World Academic Summit

In partnership with



THE UNIVERSITY OF SYDNEY



Special Presidents' Forum: University leadership in an age of distrust

10:00-14:00, September 25

Distrust(不信)の蔓延する時代において大学をどのように導いていくべきか

- 言論・表現の自由と大学としての中立性
- 差別のないキャンパスづくり、DEI

16か国から33名の大学長、高等教育関係組織のリーダーが出席



Case study: Mobilising for disaster response and climate resilience

16:00-16:40, September 26

気候変動やそれにより激甚化する自然災害に大学はどのように対応していくべきか

John Ross, Editor (APAC), THE / Teruo Fujii, President, UTokyo / Annet Nakyeyune, Climate change specialist, International Institute for Environment and Development / Ir Nizam, Director-general of higher education in the Ministry of education and culture, Government of Indonesia

2023年9月25日～28日@Sydney



2023年10月1日~3日@京都

“Path to Sustainability”
“Role of Univs.”



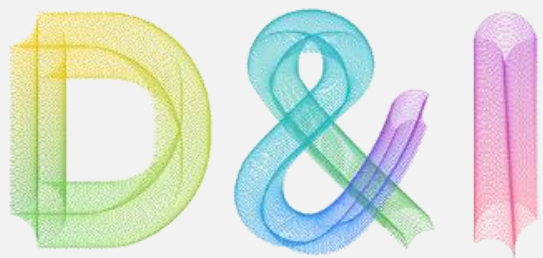
Beijing Forum 2023

北京大学と北京市教育委員会、韓国の学術振興財団 Chey Institute for Advanced Studiesが共催する国際的な学術フォーラムである、第20回Beijing Forumに参加。

“Higher Education in the Age of Great Transformations”という題目で、データ駆動型社会における高等教育の在り方に関して講演。

2023年11月3日～5日@北京





UTokyo
Diversity&Inclusion

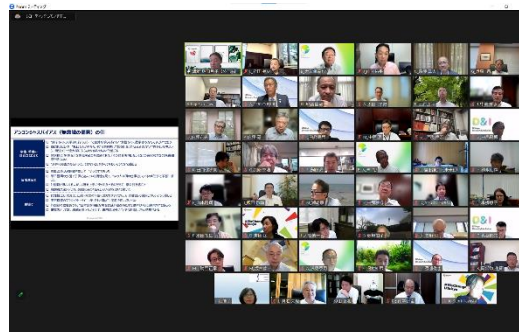
安心して活動でき世界の誰もが来たくなるキャンパス

総長対話 ～ 総長と共に考える東京大学のバリアフリー～
障害のある学生及びサポートスタッフの学生が総長と対話



D&Iへの理解の深化・定着促進セミナー

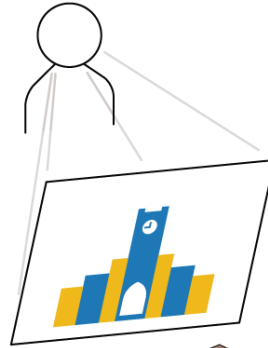
学内の経営層を含む上層部を対象にD&Iの理解を深め、意識を高めることを目的としたセミナー開催



3つの視点 (Perspective)

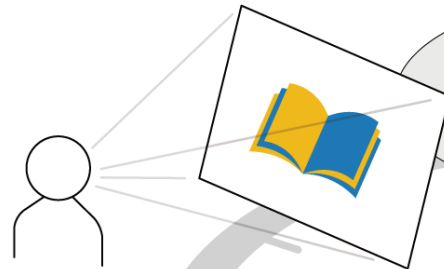
PERSPECTIVE 3

場をつくる



PERSPECTIVE 1

知をきわめる



PERSPECTIVE 2

人をはぐくむ



自律的で創造的な
大学活動のための
経営力の確立



人をはぐくむ

PERSPECTIVE 2

国際感覚をはぐくむ教育

グローバル教育センター (GlobE)

2023年4月1日～

学生の国際化をサポートするための学内共同教育研究施設



グローバル教養科目

交換留学生を含む本学学生が、現代社会が直面する喫緊の課題を英語で学ぶ。特に「SDGs」に関するトピックを扱う。



UTokyo Global Unit Courses (GUC)

2021年に開始した全世界の大学生対象の短期プログラム。
今年6月中旬～7月に開講し、初めて対面で海外学生を受け入れ。
オンラインを含む全受講生207名のうち196名の学生が来日。
本学教員による専門の授業を1～2週間受講。



AUW※サマープログラム・シンポジウム ※ Asian University for Women

「21世紀の人の移動～移民、難民、避難民の視点から」をテーマに、ファーストリテイリング財団の支援を受け、バングラデシュのアジア女子大学 (AUW) との合同サマープログラムを実施。



国際卓越研究大学制度への申請

2022.12.23 公募開始

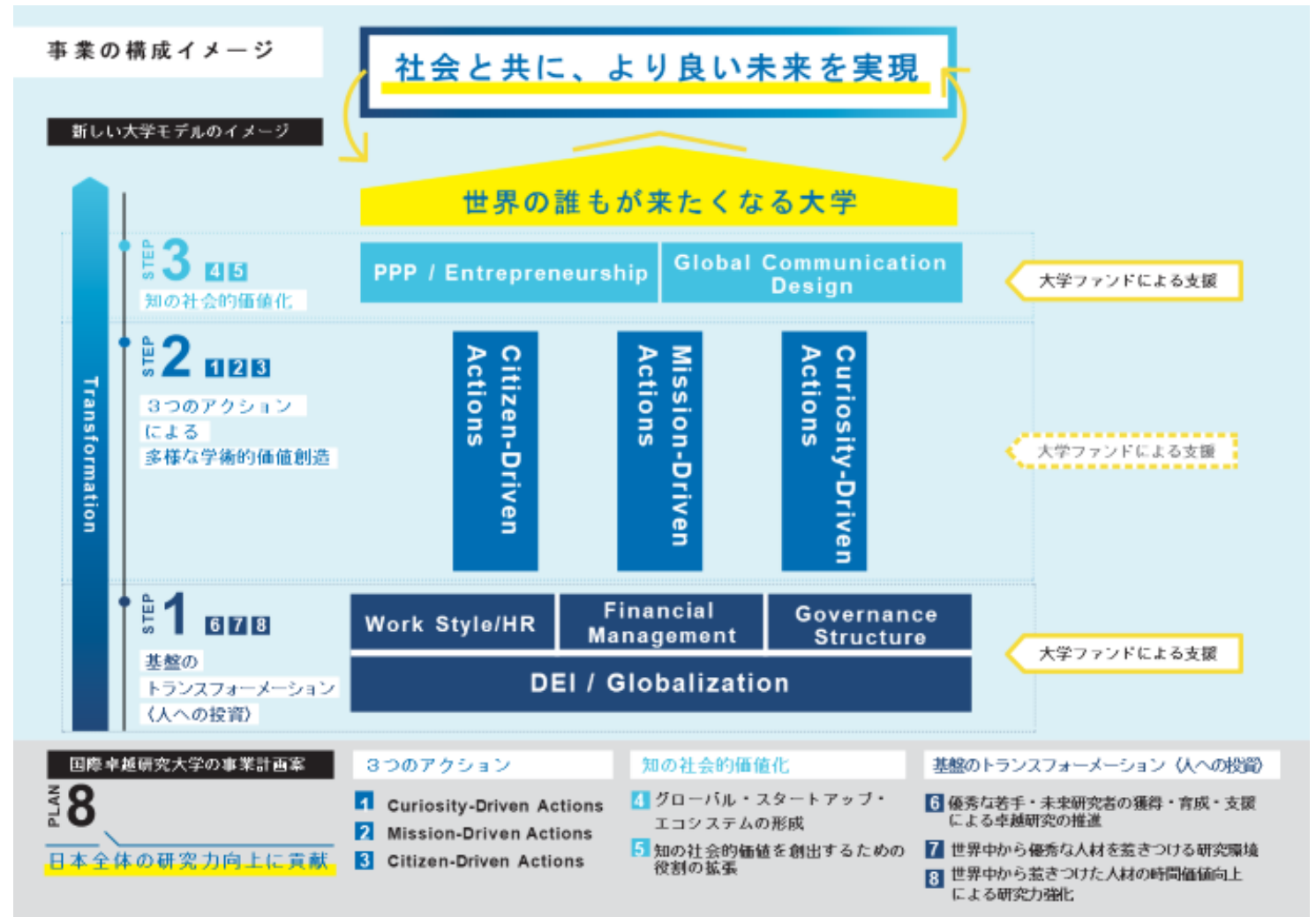
2023.03.31 申請書類提出

06.23 ヒアリング

07.18 サイトビジット

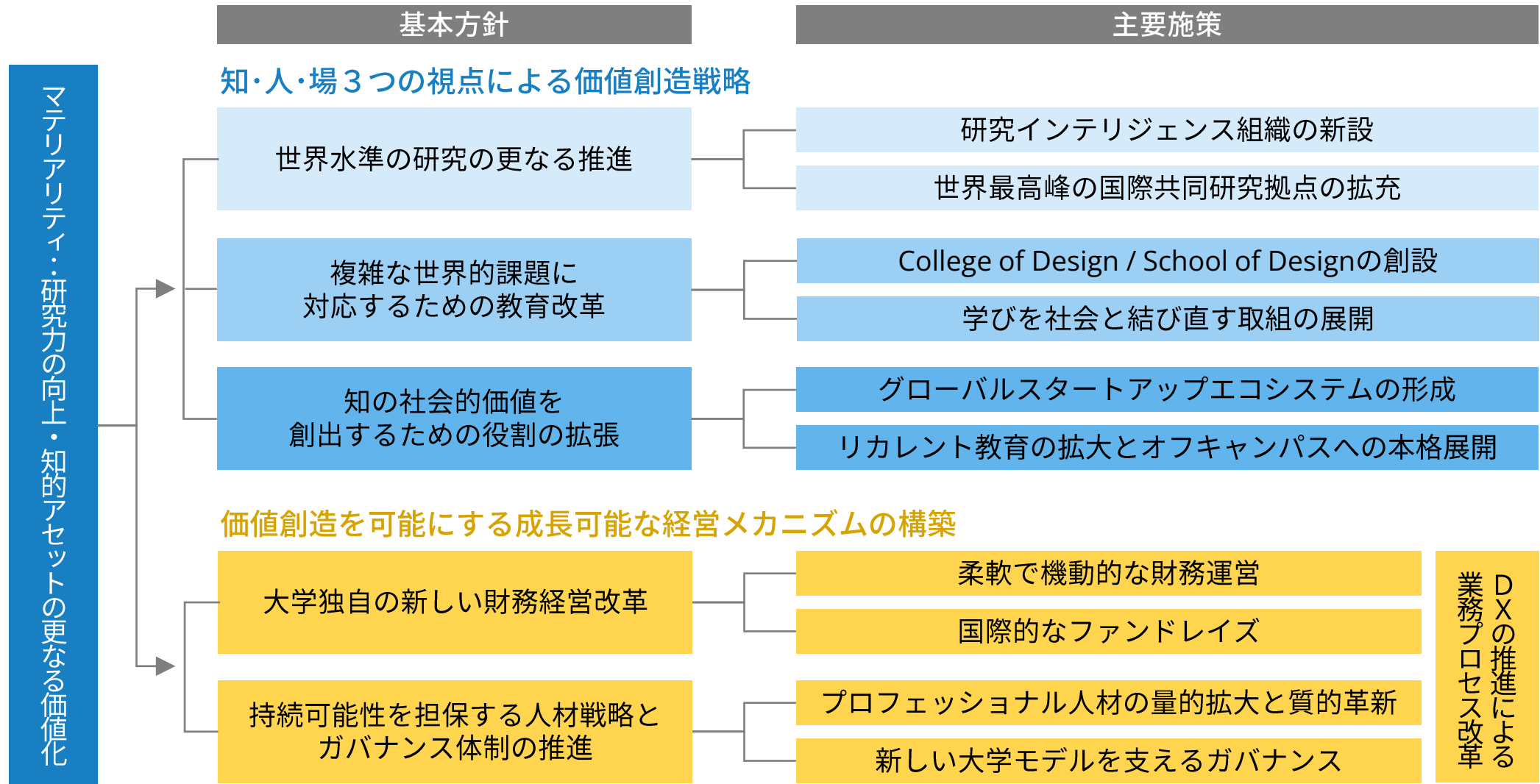
07.31 追加修正資料提出

09.01 MEXTより結果公表



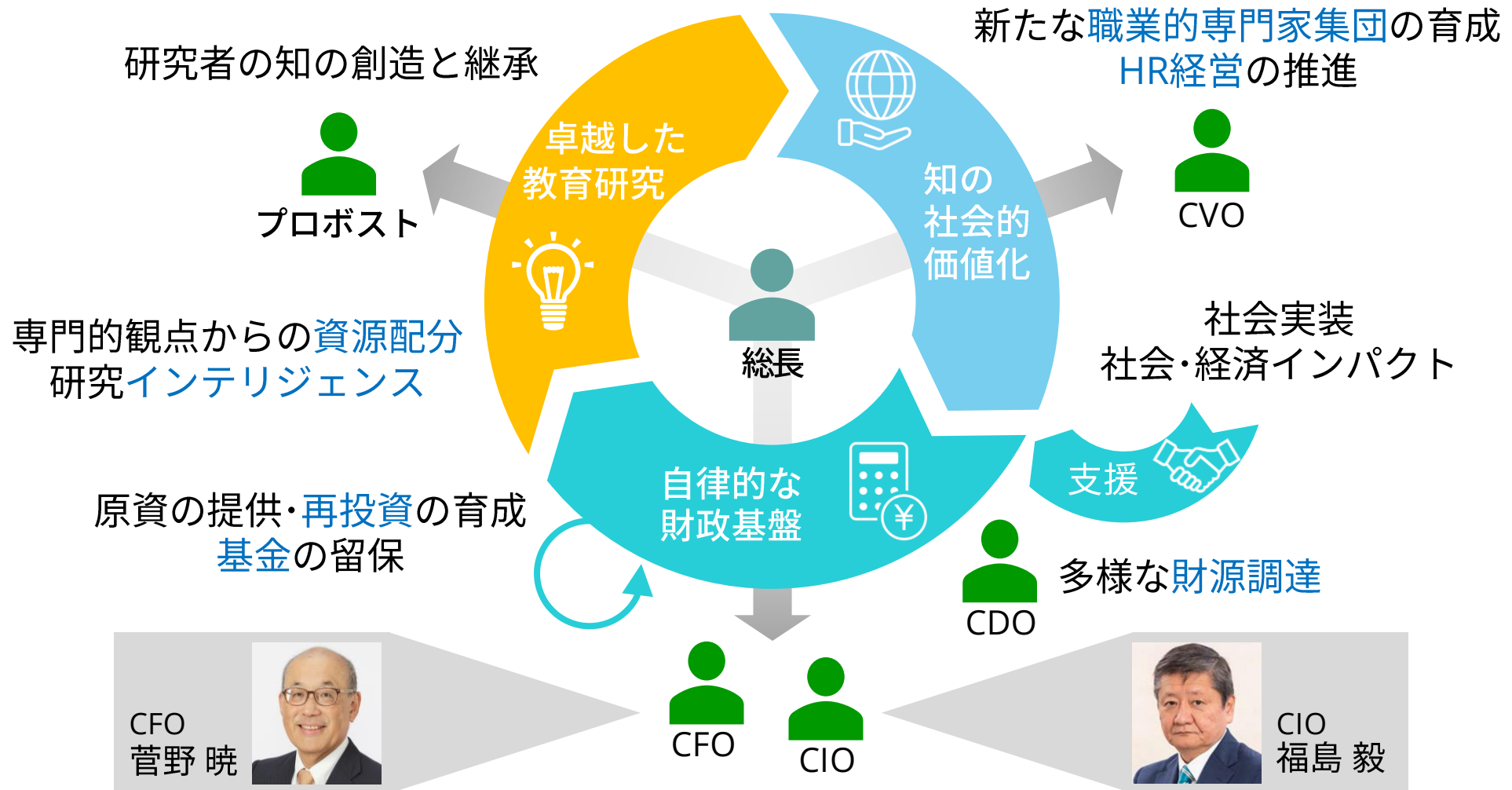
新しい大学モデルの構築

～好循環を加速するための重点投資計画～



「世界の公共性」に奉仕し続ける「成長可能な経営メカニズム」

3つのマネジメントの好循環





経営力の確立

東京大学初のエンダウメント型研究組織の設置

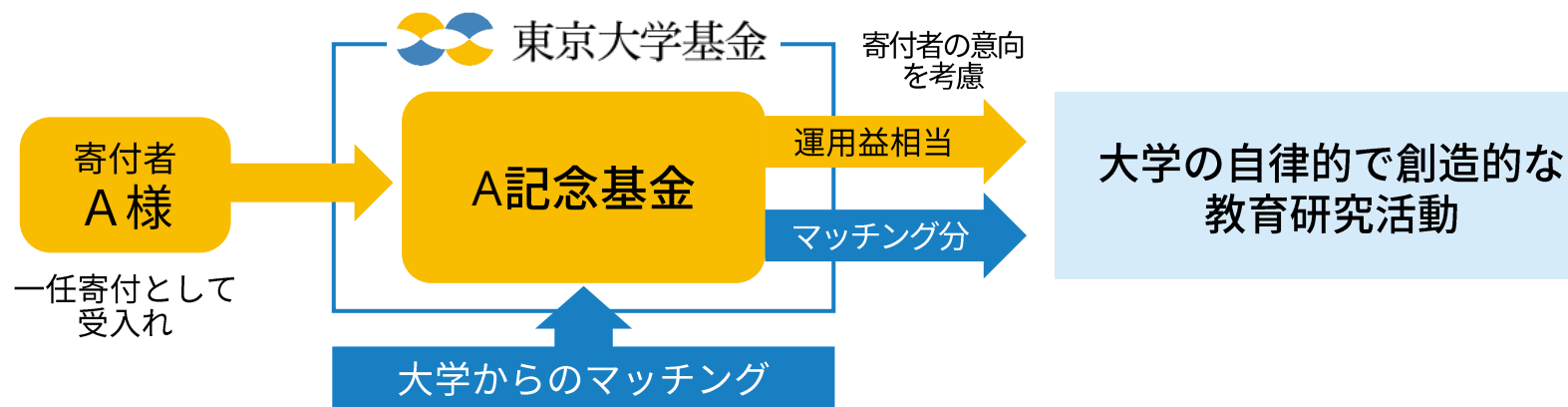
応用資本市場研究センター 2023年10月1日設置

学術・実務・制度という3つの観点から、資本市場に関するグローバルな学術の蓄積を、税制・企業会計制度・産業組織など各国固有の学術領域と融合することによって、資本市場研究を日本の新たな学術領域として創出し、日本に求められる資本市場のグランドデザインを提言・発信していく。

松本大氏 (マネックスグループ株式会社 取締役会議長兼代表執行役会長) からのご寄付をもとに設置した、本学初のエンダウメント型研究組織



Endowment型寄付の仕組み





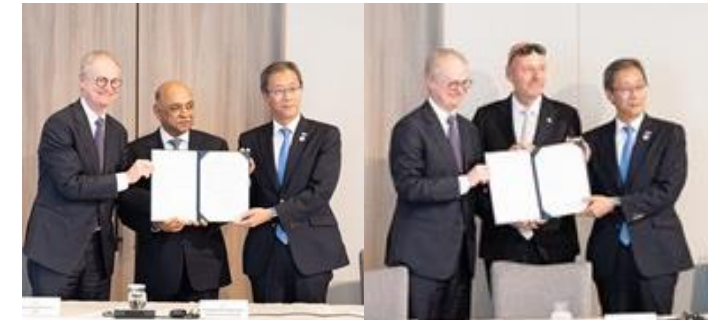
知をきわめる

PERSPECTIVE 1

量子・AIをめぐる海外機関との連携強化①

東京大学、シカゴ大学、IBM、Google間の量子パートナーシップの締結

1. 東京大学－シカゴ大学－IBM (\$100M)
 2. 東京大学－シカゴ大学－Google (\$50M)
- いずれも10年間のパートナーシップ



G7広島サイドイベントとして、ブリンケン国務長官、永岡文科大臣(当時)立ち会いのもとで締結



知をきわめる

PERSPECTIVE 1

量子・AIをめぐる海外機関との連携強化②

マイクロソフトと基本合意書の締結

GX、D&I、AI研究の推進に向けたパートナーシップ

AI Forum 2023開催

@安田講堂 (2023.11.14)



AI House Davos

2024年1月15日～1月19日

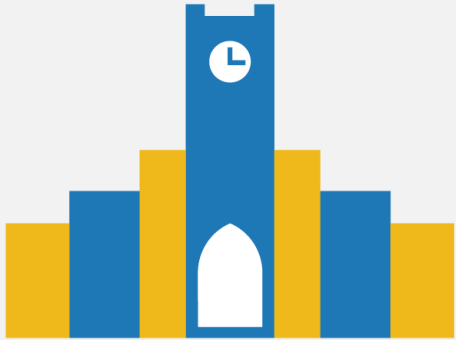
AIの様々な側面について議論するためのプラットフォーム

Merantix、Swisscom、ETH AI Centerとともに“Initiator”として参画



Beyond AI
研究推進機構





場をつくる

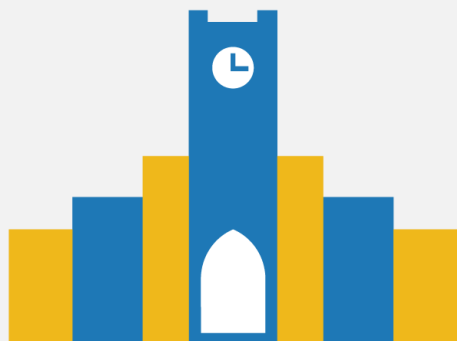
PERSPECTIVE 3

「プラネタリーヘルス」の創出

東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）と、心豊かな暮らしの実現に向けた「プラネタリーヘルス」創出のため、100年間の産学協創協定を締結。

Planetary Health Design Laboratory (PHD Lab.) の拠点として、TAKANAWA GATEWAY CITY (2024年度末開業予定) に、日本初のプラネタリーヘルスをテーマにしたキャンパス「東京大学 GATEWAY Campus」を開設し、未来の暮らしづくりに取り組む。





場をつくる

PERSPECTIVE 3

国際連携研究拠点の形成

国内における国際連携研究拠点

Planetary Health Innovation Center (PHIC)

フランスパスツール研究所が設置予定の日本拠点

傘下となる「PHIC」における協働

グローバルヘルス、ライフサイエンスなどの幅広い分野で、国際共同研究、学生の研修、スタートアップを奨励。産業界との交流の場としての機能も。(2023.10.3LOI締結)



国外における国際連携研究拠点

国際協創プログラムLINK

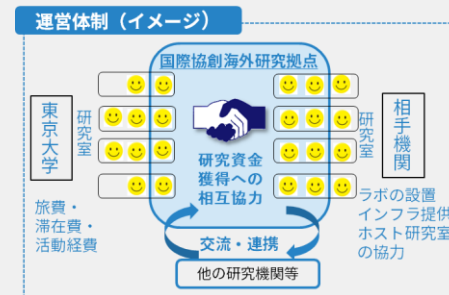
UTokyo-KI Link for Innovative Networks and Knowledge

スウェーデンカロリンスカ研究所との国際交流協定に基づき、カロリンスカにラボを設置。

若手人材育成、新たな研究分野の開拓、技術開発、起業支援等のハブとして機能。高い独創性と卓越性を有する世界最高水準の先端的研究・教育を推進。

Kick off Symposium開催

@一条講堂 (2023.11.9)



グローバル・スタートアップ・エコシステムの形成

学生・教員などの「**社会的価値の開拓者**」としての起業を重視し、不足していた、グローバル展開、ディープテック起業支援、non-profit型の社会起業支援という3つの機能を強化することで、**総合的起業支援体制**を実現

2つの
オープン化

- 起業支援・成長支援の**対象**の拡大
- 起業支援・成長支援の**主体**
(他大学や外部専門家、産業界、海外機関含めた連携)

▶ グローバルスタートアップエコシステム
を持つ**起業家大学**となる

1

グローバルスタートアップ
投資支援



2

ディープテック起業・
スタートアップ支援



3

non-profit型の
社会起業家支援



25年後までのスタートアップ(社会的企業含む) 総数を6,500件

(ユニコーン相当10社、時価総額合計10兆円を期待)

キャンパス周辺地域のエコシステムを世界とつながるグローバルエコシステムへ

Workshop & Networking by UTokyo, TMDU & Greater Tokyo Biocommunity at Cambridge

[Date & Time]
Tuesday, May 2, 2023 2:00-8:00PM (EDT)
[Venue]
Havana Room and Venture Café, at CIC
(Cambridge Innovation Center) Cambridge
One Broadway, 14th Floor, Kendall Square, Cambridge, MA 02142, USA
****Live streaming available from 3:00AM on May 3 (JST)**
[Organizers]
The University of Tokyo, Tokyo Medical and
Dental University, GTB HOTS HILL*, UTokyo IPC
[Supporters] JETRO, UIDP, GTB
[Registration] Free
****Pre-registration is required.**
Available from [Here](#)



Cambridge Innovation Center (2023)

UTokyo startups Globalization

North America:
NY, SFO, **Boston/Cambridge**,
Toronto/Waterloo



JETRO SF



UTokyoNY

UTokyo Africa Evening

Date: August 30, 2023@Go Global Center, Hongo Campus

<UTokyo>

- international students 29
- faculty & staff (related to Africa) 12

<Other>

- UNIDO ITPO Tokyo, JICA, 経済同友会アフリカ委員会, etc.

- 総長企画室にアフリカWGを設置
(座長：染谷執行役・副学長)
- 社会起業、グローバルサウス連携
- 経済同友会共助資本主義の実現委員会と連動



< Home Country of international students >

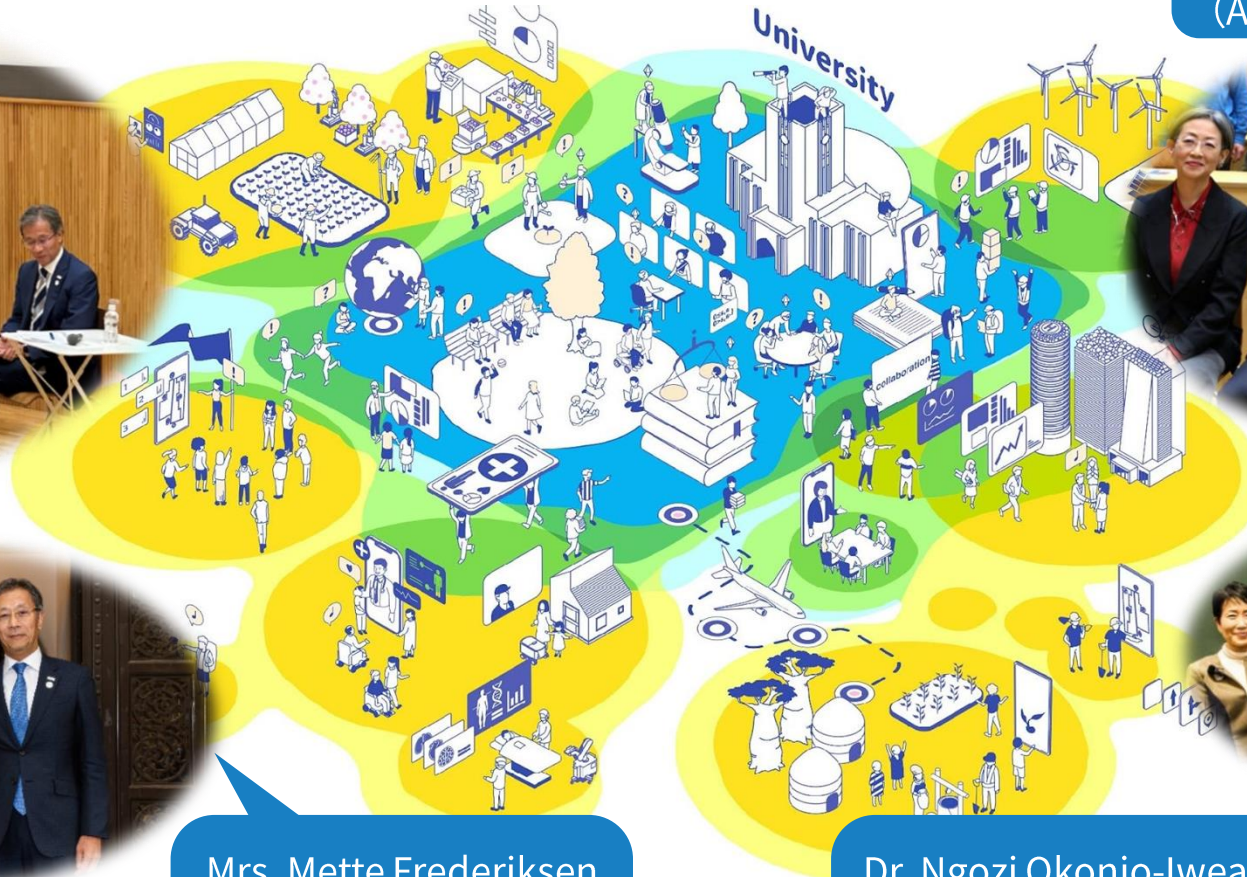
Benin	Morocco
Cameroon	Namibia
Egypt	Nigeria
Ethiopia	Rwanda
Ghana	South Sudan
Kenya	Sudan
Liberia	Tanzania
Madagascar	Togo
Malawi	Uganda

世界の誰もが来たくなる大学

社会との多様な対話により、理想の将来像をつくる

Jeffrey Sachs教授
(Columbia大学)

Dr. John Hennessy
Stanford元学長
(Alphabetチェアマン)



Mrs. Mette Frederiksen
(デンマーク首相)

Dr. Ngozi Okonjo-Iweala
(WTO事務局長)